

# Prime&Bond universal User's voice

原田歯科クリニック  
院長 原田 和彦 先生

痛みを訴える患者さんの反応に  
明らかな差があっただけおどろきました。

## Prime&Bond universal

### 知覚過敏を主訴とする患者さんは 多いですか？

う蝕治療に比べれば数は少ないですが、増えてきていると思います。ただ、知覚過敏は潜在的にしみると思っただけでも、疾患としてあまり捉えられていない傾向にあるので、こちらから聞かないと言わない患者さんが多いです。

虫歯であればすぐ「治しましょう」ということになりませんが、虫歯がないと患者さんの知覚過敏治療のモチベーションも低いというのが現状ではないでしょうか。最近では季節を問わずに冷たい飲み物を飲むケースもありますので、日常的な症状として認識している患者さんは増加傾向ではないかと思えます。中には痛みが出てつらい状況の場合があるので、処置をして治った際にとっても大きな信頼関係を得ることができて、その後の他の治療もスムーズに行くことが多いですね。



### 普段はどんな知覚過敏処置を されていますか？

普段のメインテナンスの中で、しみるという患者さんに対して処置をしています。従来は粉と液を混ぜて塗布するタイプのものを使っていましたが、意外に時間と手間がかかってしまうことと、塗布後に水洗を伴うので水洗時に痛みが出ないかという心配がありました。

ここ最近では、知覚過敏抑制効果を伴うボンディング材なども出てきたので、使用する機会があったのですが、効果がわかりにくくて結局使わなくなっていました。

臨床の現場では、知覚過敏抑制の効果は患者さんの反応によってしか判断ができないのですが、患者さんによっては気を遣ってしまい、その場では「大丈夫です。」と言いながら次回の来院時に、「実は帰ったらしみました。」などと言われることもあります。患者さんが効果を本当に実感しているのかわかりにくいことは結構ありました。

## プライム&ボンド ユニバーサルを使用された実感は？

以前にも知覚過敏抑制効果を謳ったボンディング材を試したことがあったので、半信半疑でしたが、痛みを訴える患者さんにプライム&ボンド ユニバーサルを処置してエアーをかけた際の反応に明らかな差があったのでおどろきました。これはもしかして…と思い、同じような症状を訴える患者さん複数に使ってみたらところ一様に患者さんの反応に違いがみられたので、効果を確信しました。

知覚過敏処置においては、象牙質が露出しているケースなどでは象牙細管内からの浸出液の影響や、完全乾燥が難しく湿潤状態におかれている部位なども多々あるので、いかにそれらの表層部分をきちんと均一に処置できるかということが、知覚過敏抑制の効果においては大事だということが実感できましたね。



## レジン充填やセメントの前処理にも使用できる点は？

知覚過敏の抑制処置は、処置をして痛みが消えることで、患者さんはマイナスからプラスの処置として認識してくれますが、生活歯を削って保存修復治療する場合に痛みがでると、今まで痛くなかったものが痛み出すため、患者さんはプラスからマイナスに認識しがちです。

そういった術後の痛みに対するリスクを予防的に回避できるというのは、コンポジットレジン充填前や補綴治療前に、知覚過敏抑制だけを別の手順で処置するよりも手間や時間を省くこと

ご用命は



ができますし、コスト的にもメリットがあると思います。

また、楔状欠損などではレジン充填をすることも多いですが、このボンディング材の場合は遮光下30分の操作余裕時間を有効活用して、滴下したものを楔状欠損の充填時に接着用として使用し、その後、隣在歯の知覚過敏処置をする使い方なども有効ではないでしょうか。

## プライム&ボンド ユニバーサルの評価ポイントは？

接着というのは程度が目に見えないので臨床的にはわかりづらいのですが、製品の特性である湿潤環境下でも影響を受けずに使用できるという点を評価しています。1mm<sup>2</sup>あたり2~3万本という象牙細管からの浸出液や、3wayシリンジに含まれる湿度や、口腔内の湿度などを考えると、臨床上では非常に数多くの湿潤環境に遭遇していると思います。乾燥しているように見えているだけで、ミクロの世界においては過酷な環境下にある歯面でもしっかり細管を封鎖できて、皮膜をつくれるという点が臨床を考えたものだと思います。今後は、水洗がいらない知覚過敏処置として訪問診療などでの用途なども期待できるのではないのでしょうか。



プライム&ボンド ユニバーサルの製品情報は  
こちらからどうぞ

販売名	一般的名称	認証・届出番号	クラス分類
プライム&ボンド ユニバーサル	歯科用象牙質接着材・ 歯科用知覚過敏抑制材料	230AGBZX00043000	II (管理医療機器)

製造販売元

デンツプライシロナ株式会社

本社/〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10 麻布偕成ビル

受付時間：9:00～17:00(土・日・祝祭日を除く)

カスタマーサービス ☎0120-789-123 FAX:0120-120-659

<http://www.dentsply-sankin.com>